

# 清流大川

## リーダーを決める



羽地中学校  
学校だより 145号  
せいりゅうおおかわ  
H30.12.14



12日(水)、羽地中学校の立会演説会・生徒会長選挙が行われました。羽地中学校生徒会長に立候補したのは4名。Aさん、Hさん、Yさん、Mさんです。

4名の立候補者は、選挙管理委員会が立ち会いの下、生徒会でやりたいうこと、進めたいことなどの抱負や決意を全校生徒の前で述べ、これらの公約を実現させていくことを訴えました。また、それぞれの推薦人は立候補者の演説の後、推薦の言葉を述べました。

今回の立候補者達の中で、多かった主張が「アンケートをとる」でした。生徒会を進めていく上で、会員の意見を聞く、まとめる、意見を活かして運営していく姿勢を表現しました。このことは、リーダーとして押さえておきたい心得でしょう。

立会演説会は、選挙管理委員会の進行の良さを順調に進み、投票に入りました。

今回準備した投票箱は7台、記載台4台。学級ごとに投票箱が設置され、学級ごとに投票が行われました。選挙管理委員会から投票用紙をもらい、記載台でO印をつけて、投票する。一般に社会で行われている投票の方法です。

かくして投票も無事に終わりました。選挙管理委員会は、放課後の開票作業に移りました。



開票結果は以下の通りで、最も多く票を獲得したAさんが第72代羽地中学校生徒会長として当選しました。おめでとうございます。

当選したAさんは、今年12月末までに、生徒会執行部を組織し、来年1月に行われる認証式に臨みます。

認証式で、正式に生徒会長として認定され、新年から新しい生徒会執行部が誕生し、学校行事や生徒会運営に関わっていくこととなります。



平成30年度  
生徒会長選挙投票用紙

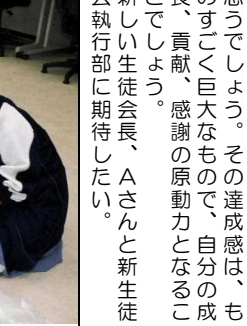
・立候補者1名を選択し、記入欄にはっきりと○を置く  
・○が複数ある場合や、○以外の記入は、無効票になる

立候補者	氏名	クラス	記入欄
1			43
2			60
3			42
4			95

上記の投票を認めます。

平成30年12月12日(水)  
羽地中学校選挙管理委員会  
委員長

無効票が多かった去年の反省を踏まえ、投票前には、Rさんらによる用紙記入や投票の仕方・注意事項がプレゼンされました。このプレゼンが、実に明瞭でわかりやすかった。結果として、今回の無効票は一票で、去年より劇的に改善できました。良識ある行動ができた生徒会を誇りに思います。選挙管理委員会の皆さんの確実に役割を果たす力量と責任感の高さに感謝します。



5月の生徒総会で生徒会活動テーマ・目標、取り組みの承認を得なければなりません。学校行事や生徒会行事の推進の他に、公約を実現していきます。このように生徒会長としての役割と責任は重く、その取り組みで多忙になると思います。ですが、あなたは、やって良かったと必ず思うでしょう。その達成感、ものすごく巨大なもので、自分の成長、貢献、感謝の原動力となることでしょう。

新しい生徒会長、Aさんと生徒会執行部に期待したい。